

密事2

～四月のウソ～



私が
幼馴染のヒロ君と
付き合うことになった日

私は
ヒロ君のお父さんの
愛人になった

あれから
一週間

意外なことに
ヒロ君のお父さんからの
連絡は
一度もない

3 2018

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13 卒業式	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



きみのお母さんは
娘たちを捨てて
新しい男のもとへ
行ってしまった
知っています
私が何年か前の娘を
やっていたと
思っているんですか
ええ
母はあなたを
愛人として
あんな狂った女
よく相手にできましたね

進学先も
一緒なんだし……

いい加減
俺と付き合ってください……

あの子は本当に
奥手な子だね
妻に
似てしまったか
そういえば
咲月ちゃん
広明とは
どうなんだ？
ヒロ君は本当に
こいつとは正反対だ

お母さんに売られたん
これから私の
書庫と同居するは
脳ミソを
性欲に支配された
腰をがっしり握られて
奥の弱いところを
何度も何度も突き上げられて
こんなの
耐えられるわけ
ないっ……!!

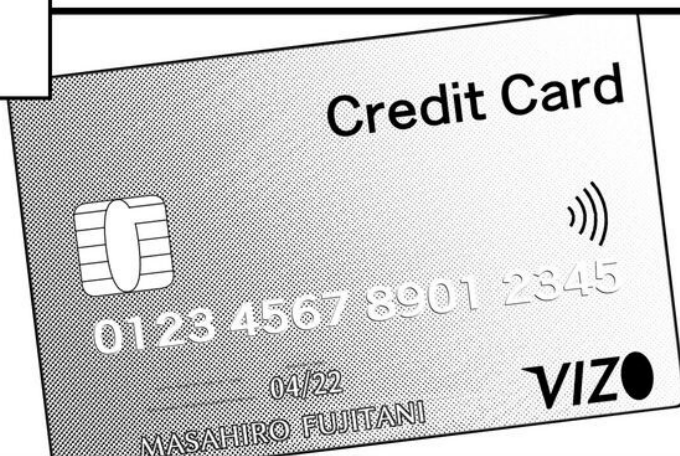
ほら
力を抜きなさい！

そもそも

私たち家族が
住んでいる
部屋の家賃や光熱費は



ヒロ君のお父さんが
払っていた



幸いなことに

母親が
自分を捨てたと
気付いていない



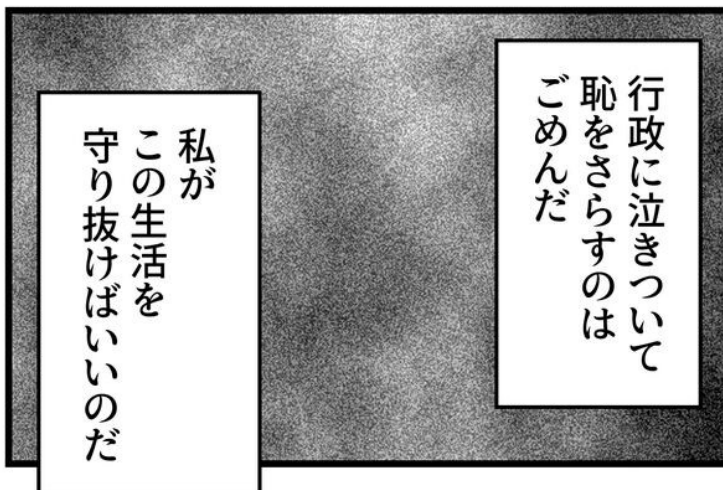
そして
今春小二になる
妹の咲奈は

今日もママ
帰ってこないねー
お仕事が
忙しいのかなあ



行政に泣きついて
恥をさらすのは
ごめんだ

私が
この生活を
守り抜けばいいのだ



ガチャ

適当に座ってて

飲み物
とってくるね

ヒロ君と
付き合うことになったのは
いいものの

やっていることは
今までと変わらなかった

今日は咲奈が友達と
遊びに行ったので

私の部屋で
高校入学前の
課題をやることになった



ヒロ君は

子犬みたいで

かわいい

脂ぎって
偉そうで

ケダモノのような
あいつとは
大違いだ

私は

ヒロ君を
赤面させて
遊ぶのが大好きだ

ちよっ
咲月っ!

ナゲナゲ

はずかしいってば……

妹の咲奈と
幼馴染のヒロ君

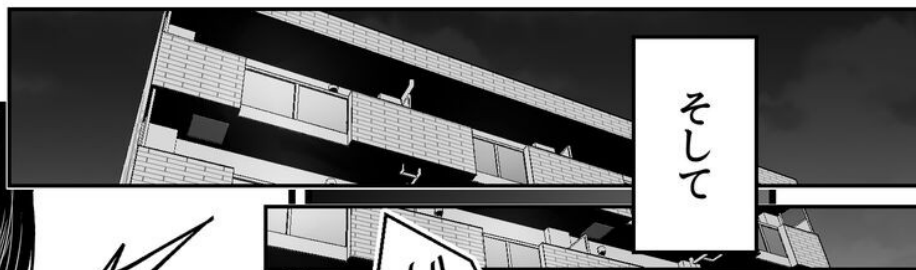
この二人との日常を
守るためなら

この穏やかな世界を
壊さないためなら

私はなんだってできる



その日の
夜……



そして



前回と同じ……

< LIME



今日

4月1日(日) 13時
前回と同じ部屋に来るように

2



前回……

腰の奥
何度か



みずず @***** · 2018/02/12
パパ活再開しました
2年前はお食事のみだったけど
先月からは行為ありでやってます

両方経験してみても行為のが楽だと思っちゃった
食事の時みたいに笑顔でいる必要もなく
て、完全マグロ
正常位で顔見えない時ずっと真顔で演技の
声だけ出してる

ほとんどの女性が

演技をしているという――

★★ @***** · 2018/02/17
好きでもないおっさんと行為して気持ち
くなったことなんてないし演技してんの
かんねーのかよ
仕事なんだから気持ちよくなくてもしょう
がなく演技してんの！

どこかの風俗嬢 @***** · 2018/03/01
女って、気持ちが入ってないと舐められた
り挿れたりしても全く感じないな～
男って女の演技で簡単にイけるし単純でい
いな～って考えてる

パパ活でも風俗でも

ヾ"ク"ゝ



あんな姿を晒してしまった
自分が憎い――

ヒロ君のお父さんが
言った通り

私が生まれつきの
淫乱だなんて
信じたくない

ふしだらな
母親の血が
流れているから

私の身体が反応して
しまったのだろうか

クク

クク

クク

クク

クク

視界が揺れて

足が地に
つかない感覚

自分の鼓動が
耳につく

ちよつとだけ

確かめてみるだけ

自分で触るなんて

したことなかったのに



いつまでたっても

あのときの感覚はこない

なんだ
全然反応しないじゃない

こんなこと
もうやめよう

きっと私は
大丈夫だから

4月1日(日) 午前——



心と身体は別……



好きな人いるけどパパ活してる
心と体は別だし仕事とプライベートは割り
切ってるよ

2018年4月1日 1:05

11:22

じゃあこれからバイト行っ

11:27

ヒロ君に嘘をついた

我ながら
ひどいエイプリルフルだ

3月27日(火)

次の日曜どこか遊びに行かない？

19:06

既読
19:25

ごめん
バイトがあるから無理だよ

えっもうバイト始めるの！
どこのお店？

19:26

既読
19:28

データ入力の仕事だからお店じゃないよ

そっかあ～
こっそり見に行こうと
思ってたのに……

19:28

頑張ってね！

19:29

既読
19:29

ありがとう



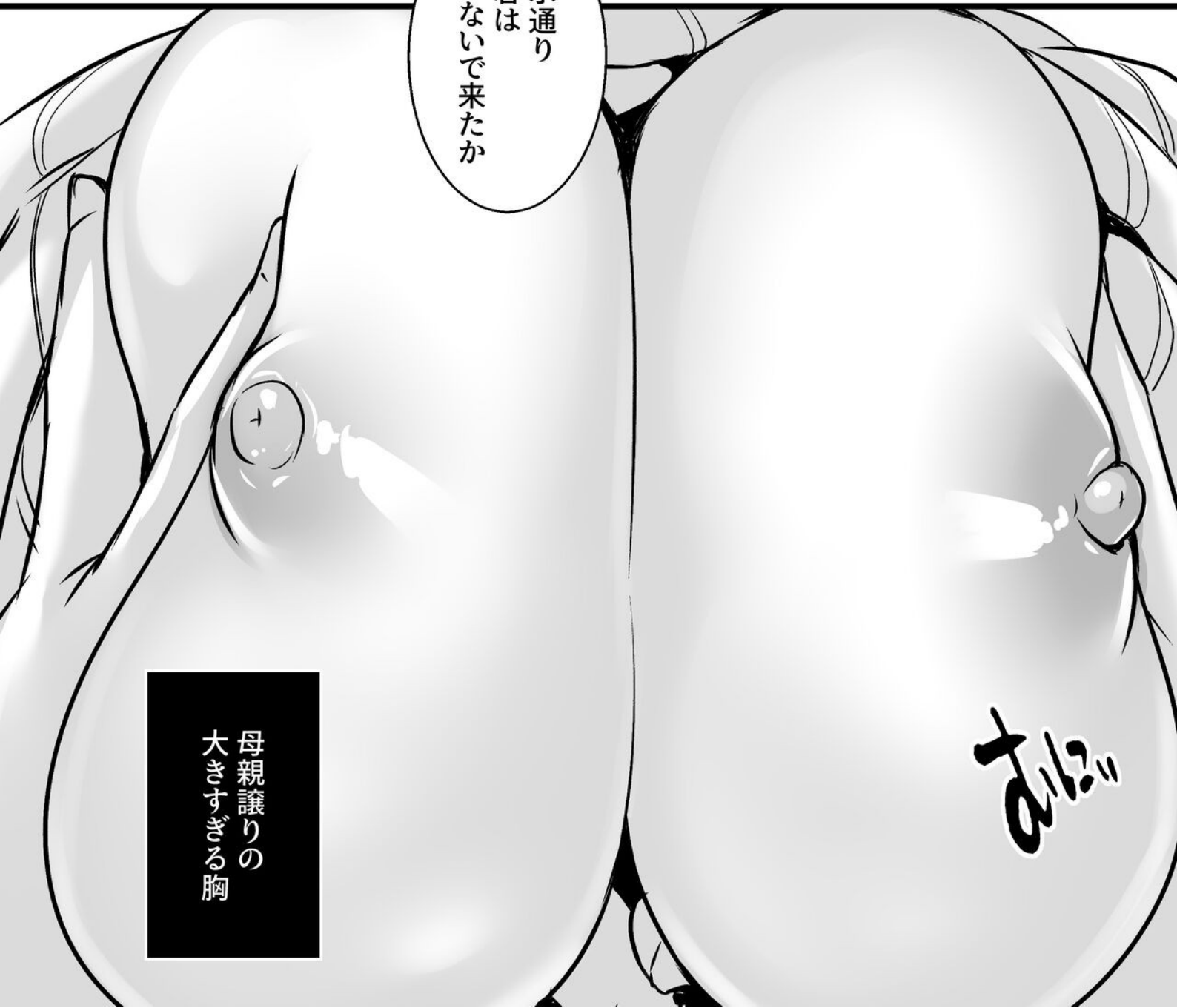
でもこれは



仕事であって
裏切りじゃない



指示通り
下着は
つけないで来たか



母親譲りの
大きすぎる胸



私はこの身体が
憎たらしかった

おや

さっそく
乳首を
固くしておって

実に
はしたない娘だ

でも今は

そんなことは
言っていられない

この身体の
おかげで

今まで通りの
平穏な生活が
維持できるのだから

こっちも充分
濡れているな

……大丈夫

これくらいの刺激なら
何ともない

ふむ…

私が咲月ちゃんの
弱いところを
探し当ててあげよう

あの日は初めてだったから
刺激に慣れていなかっただけ





そんな……っ



おやおや

こんなに
簡単に
見つかるとは

どうして
そこばかり

自分で触った時は
何ともなかったのに……!!

ずっと

クワッ
クワッ

クワッ
クワッ



だめだ

これ
いやだッ……!!





Who who

.....ついつつ.....

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

Who who



いきたくなかったのに

こいつに
こんな無様な姿を
晒したくなかったのに



まったく

こんなに
びちよびちよに
濡らして……



なんて残酷な
音なんだろう

でも
私は大丈夫

身体の反応と
心は別なんだから



しゅ

ぎゃ

おおっ……

咲月ちゃんの膣内なかが
激しくウネっているぞ

そんなに
私のチンポが欲しかったのかい

母親と同じで
好きモノなんだな!

ギョ

ギョ



そんなに
激しくされたら

さっき
いったばかりなのに

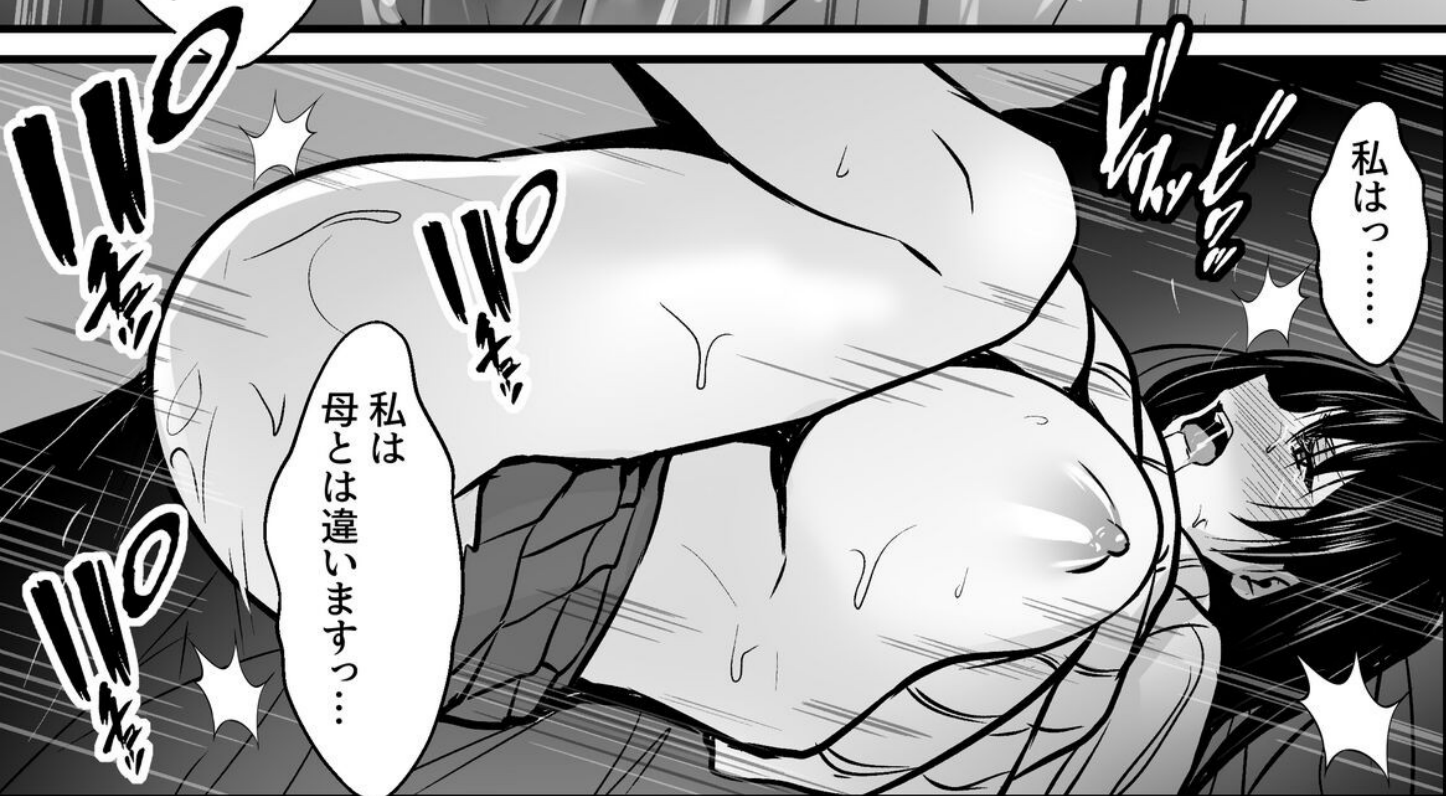
ははっ！
また派手にいきおって！

まあ
咲月ちゃんのお母さんには
及ばないがな！



あの女はまるで
欲の制御が効かぬ
獣のようだった

いずれ
咲月ちゃんも
そうなるんだぞ！



私はっ……

私は
母とは違いますっ…

そう
これは仕事

たとえ体が
反応してしまっても
心は絶対に渡さない

私は母のように
男に溺れたりはいしない



友達と
遊びに出ていた
妹の咲奈が

家の鍵を
忘れてしまい

私が帰るまで

ヒロ君の家で
お世話になっていた

ヒロ君
ありがとう

また
LIMEするね

私たち姉妹は
ヒロ君の家族に

本当に
助けられている……

咲奈

部屋に入ろう

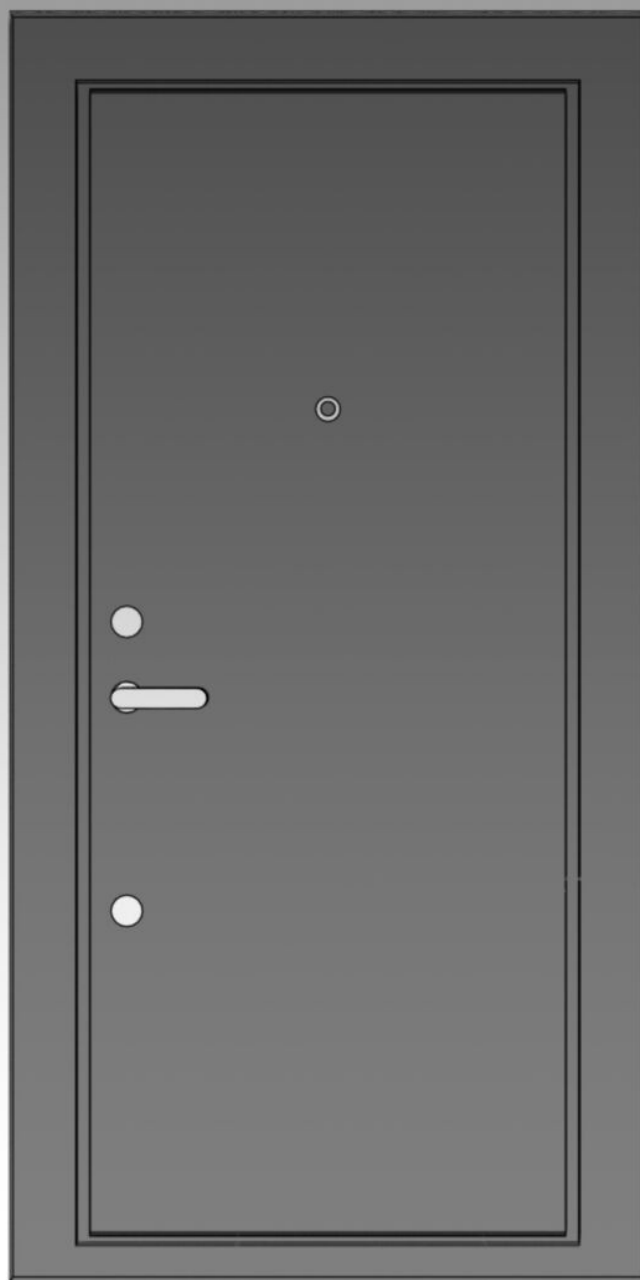
ヒロ君と咲奈は
ヒロ君の父親と
私の母が
愛人関係に
あったことを
知らない

今日のことは
誰にも



絶対に
知られてはならない

1973



この幸せを守るために――

To be continued.

